

令和3年度

美里町の教育



町内中学校
タブレットを活用した学習

美里町教育委員会

令和3年度「美里町の教育」

目 次

【美里町の概要】

1 自然条件	
2 産業・経済	
3 観光・イベント	
4 歴史・伝統行事・伝統芸能	
5 特産品	
6 郷土の誇り	
7 姉妹都市	

.....	1
.....	2

【美里町の教育】

1 基本理念.....	3
2 基本方針.....	3
3 教育施策.....	4～7
4 美里町立幼稚園・小学校・中学校の概要	
（1）学級編成.....	8
（2）幼稚園経営概要.....	9～11
（3）小学校経営概要.....	12～17
（4）中学校経営概要.....	18～20
（5）南郷学校給食センター.....	21
5 社会教育・生涯学習	
（1）社会教育事業計画.....	22
（2）生涯学習事業計画.....	23～25
（3）指定・登録文化財一覧.....	26
（4）文化財関係施設一覧.....	26
（5）近代文学館・図書館.....	27
（6）郷土資料館.....	28
（7）社会教育・生涯学習関連施設.....	29
（8）社会教育委員.....	29
6 美里町教育委員会.....	30
7 美里町教育委員会組織機構.....	30
8 教育予算.....	31
9 附属機関等.....	32
10 教育委員会事務局一覧	
（1）教育委員会事務局.....	32
（2）教育関連施設等.....	32

【美里町の概要】

心豊かな人材を育み、地域産業が発展し、
にぎわいのある、生き生きとした暮らしができるまち

美里町総合計画・美里町総合戦略〔町の将来像〕

1 自然条件

美里町は、仙台平野の北東端に位置し、奥羽山脈から流れる1級河川の江合川や鳴瀬川などの沖積平野（大崎耕土）が広がる、おおむね平坦な地形です。約75km²に及ぶ町の面積の約70%を豊かな水田や畑が占めています。

気候は内陸性気候で、降雪期間が比較的短く、冬季の降水量が少ないので、暮らしやすい地域です。

2 産業・経済

豊かな穀倉地帯で、国道・県道沿いに工場や大型店の立地が進んでいます。基幹産業である農業は、米や野菜だけでなく、果樹や施設園芸、畜産も盛んです。日本有数の広さを誇る「みやぎ総合家畜市場」では、年間150回以上の市が開催されます。

3 観光・イベント

6月には「生き生き田園フェステバル」、8月には「えきフェス MISATO」が開催され、多くの人でにぎわいます。11月3日には「ひとめぼれマラソン」が開催され、県内外からの参加者には、美里町産の新米おにぎりや豚汁がふるまわれています。

5月初旬から10月下旬は、小牛田駅前朝6時から「こごた朝市」が開かれ、さまざまな出店が並びます。常時、地場産品がずらりと並ぶ南郷地域の「花野果市場」や、ログハウスの宿泊施設「でんえん土田畑村」も好評です。

4 歴史・伝統行事・伝統芸能

藩政時代から安産の神様として知られる「山神社」や縄文時代から中世に至る複合遺跡の「山前遺跡」等、歴史的な史跡があります。

山神社のどんと祭や春・秋の例大祭は、多くの人でにぎわいます。また、関根神楽、不動堂神楽、和太鼓等があります。

5 特産品

北浦梨、山の神まんじゅう、日本酒(黄金澤)、こごた漬け、バラ、いちご、手作りのハム・ソーセージ、大葉とその加工食品、銘柄米(ささにしき、ひとめぼれ)、ジャガイモなどがあります。

6 郷土の誇り

春から夏にかけて緑色に染まり、秋には黄金色の稲穂が波打つ、見渡す限りに広がる田園風景は、美里ならではの風景です。この豊かで伝統的な農村風土が、平成29年12月、大崎市、色麻町、涌谷町とともに、「大崎耕土の巧みな水管理による水田農業システム」として世界農業遺産に認定されました。

また、「小牛田駅」は、東北本線、陸羽東線・石巻線と、石巻線から分岐する気仙沼線の4路線が利用できるターミナル駅として鉄道マニアには有名であり、夏には小牛田駅を会場に「えきフェス MISATO」が開催されます。

7 姉妹都市

アメリカ合衆国ミネソタ州のウィノナ市と姉妹都市となっており、毎年、中高生が互いにホームステイをするなどして、交流を図っています。

※ ウィノナ市 広大なミシシッピー川沿いに位置する自然豊かな学園都市
面積は、約62㎢ 人口は約27,000人
主な産業；ウィノナニット、乳製品、小麦、りんごなど



町章

美里町の「み」をモチーフに、さわやか風が吹く、自然いっぱい大地をイメージし、住民の団結、自然と住民の調和を表現しています。先人から受け継ぐ歴史と文化を宝に、共に飛躍していく願いがこめられています。

交流記念に建てられた
ウィノナ姫の像



町花 ばら



公認キャラクター

みさとまちこちゃん



町木 はなみずき



【美里町の教育】

美里町教育委員会では、第2次美里町総合計画・美里町総合戦略・第2期美里町教育振興基本計画に基づき、教育行政を進めてまいります。

1 基本理念

人との支え合いを大切にし、自ら学び、
たくましく柔軟に生き抜く力をはぐくむ

2 基本方針

（1）学校教育の充実 （夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力の育成）

〈3つの柱〉

- ・ 自ら学び、自ら考え、自ら問題を解決する子どもを育てる（確かな学力）。
- ・ 豊かな心を持ち、互いに支え合う子どもを育てる（豊かな人間性）。
- ・ 心身ともに健康で、たくましく柔軟に生きる子どもを育てる（心身の健康）。

（2）多様な人材の育成 （社会の持続的な発展をけん引するための多様な力の育成）

情報化やグローバル化が急速に進み、人工知能（AI）が急速に進展する中で、情報、人工知能（AI）を駆使し、グローバルに活躍する多様な人材を育成します。

（3）生涯学習の充実 （生涯学び、活躍できる環境の整備）

人生100年時代を見据えて、学校教育と生涯学習の学びの場の垣根を低くして、子どもから大人までの様々な世代が地域や社会に主体的にかかわりながら、生涯にわたって学び、それらを生かして活躍することができるように、図書館、郷土資料館等の生涯学習環境を整備します。

（4）学びのセーフティネットの構築

（誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットの構築）

経済的に困難な家庭の子どもたちに対する支援と特別な支援を必要とする子どもたち一人一人の教育ニーズに応じた多様で柔軟な取り組みをより一層進めていきます。

（5）教育を振興するための基盤整備 （学校教育環境の整備と充実）

ICTの利活用の促進、安全・安心で質の高い学校教育環境の整備を含めて、新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導体制の整備等の取組をより一層進めていきます。

3 教育施策

(1) 学校教育の充実

① 確かな学力

○ 多様な幼児教育の実践

就学前の幼児教育については、世代間交流、植物・農作物栽培、小中高生・地域住民との交流、食育、挨拶運動、「早寝、早起き、朝ごはん」の推奨等の多様な取組を行うことにより、幼児が円滑に就学することができるように努めます。

○ 学習到達度の把握と結果分析を活用した教科指導

教育委員会が中心となり、各学校の研究主任で構成する学力向上委員会を通して、学力向上の取組に関する情報を学校間で共有し、各学校における学力向上につなげます。また、全国学力・学習状況調査に加え、小学校の4年生以上及び中学校の1・2年生を対象にCRTを実施し、これらの結果を分析し、今後の学習指導に役立てます。

○ 小中連携教育の推進

町全体での小中連携教育を見据えたうえで、中学校区ごとに課題を共有し、課題解決に向けて取り組むべき具体的な方策を見いだすため、研究主任者会議等で協議し、小中連携教育の推進を図ります。

② 豊かな心の育成

○ 総合的な学習の時間の充実

児童生徒が様々なものに興味と関心を持ち、自ら進んで行なう調べ学習が積極的に行えるよう、学習機会を確保しながら、教材等の有効な活用に努めます。

○ いじめ防止・心のケアの充実

いじめられた児童生徒の心のケアを第一に、いじめに関する指導・相談体制を強化します。

○ 道徳教育等の充実

道徳教育は、道徳科を要として学校の教育活動全体を通じて行うことから、全体計画を作成し、全ての教師が協力して効果的な道徳教育を推進します。

○ ESD（Education for Sustainable Development「持続可能な開発のための教育」）を見据えた学習の推進

新中学校においては、ESDの推進拠点として位置付けられているユネスコスクールに加盟するための取組を進めます。また、町内小学校・幼稚園においても、ESDを踏まえた学習を推進します。

③ 健やかな体の育成

○ 規則正しい生活習慣・運動習慣の定着

生活習慣調査を継続し、その結果を基に、各家庭における基本的な生活習慣の理解・定着が図られるよう支援します。また、規則正しい生活習慣の指導、「早寝、早起き、朝ごはん運動」について、幼児時期から義務教育期間にかけて継続的に取り組みます。

④ 社会的自立に向けた能力・態度の育成

○ キャリア教育の充実

教育活動全体を通じて、社会的自立に必要な基盤となる能力・態度を育成できる体制を整えます。

⑤ 家庭・地域の教育力の向上、学校との連携・協働の推進

○ 協働教育の推進

家庭・学校・地域がそれぞれの役割を果たし、相互に連携・協力することで、家庭及び地域における教育力の向上を図ります。また、学校教育を一層充実させるために地域の住民が一体となって子どもたちをサポートしていく地域社会の形成に努めます。

(2) 多様な人材の育成

① グローバルに活躍する人材の育成

○ 英語教育の充実

児童生徒がネイティブの英語に触れ、学べる環境を整えます。また、国際共通語としての英語力の向上を図り、児童生徒が将来において、国際化社会に対応できるような英語教育に取り組みます。

○ 非核平和の推進

グローバルに活躍していくためには、世界の情勢、国際紛争にも目を向けていく必要があります。平和の大切さを学び、考える機会として、被爆地への中学生派遣、戦争被爆体験者の講演会及び平和展の開催を通じて、平和について考える機会を提供していきます。

○ 伝統、文化及び芸術に関する教育の推進

児童生徒が、まちの伝統、文化及び優れた芸術に触れる機会を通じて、その良さを継承し、さらに新しい文化、芸術の創造に向かう教育の充実に取り組みます。

(3) 生涯学習の充実

① 人生 100 年時代を見据えた生涯学習の推進

○ 図書館事業の充実

図書館において、各世代のライフステージ、ライフスタイルにあった資料提供、利用サービスを行います。また、小中学校及び幼稚園と連携した読書環境の整備、県立図書館・県内公共図書館との連携を進めます。さらには、読み聞かせなどボランティアの育成、地域資料の充実、千葉亀雄記念文学室の活用に取り組みます。

○ 文化財の保護・保存

文化財に関する情報の充実を図るとともに、重要な文化財の調査を計画的に進め、歴史的価値があるものを文化財に指定し、文化財の積極的な保護に努めます。また、町内の伝統芸能を住民が知る機会を増やし、後継者の育成に努めます。

○ **郷土資料館を中心とした資料収集・保存・活用**

ボランティアを積極的に活用し、資料を整理し、多くの人が郷土資料館を活用できるように、郷土資料館の運営方法を含めて、郷土資料館の充実を図ります。

○ **文化活動、スポーツ活動を行う団体、個人への支援**

学校教育と生涯学習の学びの場の垣根を低くして、子どもから大人までの様々な世代が、地域や社会に主体的にかかわりながら、活動することのできる生涯学習環境を、図書館、コミュニティセンター、スポーツ施設を含めて整備するとともに、文化活動、スポーツ活動を行う団体、個人への一層の支援を行っていきます。

② **人々の暮らしの向上と社会の持続的発展のための学びの推進**

○ **社会教育の推進**

家庭、学校、地域社会及び関係団体が一体となって青少年の健全育成活動を展開します。

○ **社会教育関係施設の計画的な整備と維持管理**

文化・スポーツ施設等については、いつでも誰でもが活動ができる環境づくりに努めながら、長寿命化計画を基に適正な維持管理に努めます。また、文化・スポーツ活動を推進するために、学校体育施設の開放を引き続き行います。

(4) **学びのセーフティネットの構築**

① **家庭への経済的支援と健康保持**

○ **学校給食を通じた食育と食生活指導の充実**

各学校の栄養教諭及び栄養士が連携し、栄養量の確保と残食などの課題を共有し、献立を工夫しながら、子供たちの健全な発育・発達を支援する給食を提供します。

○ **就学援助制度の充実**

経済的理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、就学援助及び特別支援教育就学奨励の取組として、給食費、学用品費等の援助を行っていきます。

○ **奨学金制度の充実**

奨学金制度について広く周知し、貸付を行うとともに、制度の充実に向けた検討を行います。また、償還に関しては、状況に応じ猶予、分納等の対応も取りながら適切に行っていきます。

② **教育機会の提供**

○ **特別支援教育の充実**

学校教育に特別な支援が必要な子どもたちに対し、個別の指導計画や個別の教育支援計画の活用を通じて、小中学校及び幼稚園に在籍する子どもたちに対し、必要な指導や支援を行います。また、特別支援教育コーディネーターを中心とした校内体制を整備し、全ての教員が障害や特別支援教育に関する理解を深める取組を推進します。また、就学前の子どもの障害の早期発見と適切な支援に努めます。

○ **不登校の解消に向けた取組、学びの場の確保等**

教育委員会、学校及び保護者の連携を強化し、不登校の児童生徒が相談しやすい体制を確立するとともに、学びの場を確保します。

(5) 教育を振興するための基盤整備

① **新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導体制の整備等**

○ **学校教育を支援するための人員の配置**

引き続き、教育委員会に学校教育専門指導員、青少年教育相談員、特別支援教育専門員、及び小・中学校に学力向上支援員、教員補助員を配置するとともに、さらなる教育環境の充実に図り、教職員の指導体制の強化と教師の教育力向上のための取組を支援します。

○ **預かり保育の拡充**

教育委員会と子ども家庭課との連携を強め、預かり保育のニーズに対応できる幼保連携の環境づくりを目指します。

○ **部活動・課外活動を含めた、多様な人材を活用した教育活動の展開**

中学校の部活動に部活動指導員・外部指導者、小・中学校に教員補助員を配置し、それぞれの活動を補助・充実させるとともに、教職員の負担軽減を図ります。

② **ICT 利活用のための基盤整備**

○ **ICT 教育推進**

国及び県の動向を注視し、財源確保に努め、学校と連携を図りながら、ICT 教育を推進していくための体制の構築を図ります。

③ **安全・安心で質の高い教育環境の整備**

○ **学校施設の計画的な管理・修繕**

施設の管理・修繕について、長寿命化の視点から計画的な施設管理、予防保全に努めます。

○ **中学校の再編整備**

新中学校の令和7年4月開校を目指し、工事等を着実に進めます。また、教育委員会において、新中学校開校準備委員会を設置し、開校に向けた準備を進めます。

④ **児童生徒等の安全の確保**

○ **通学等子どもの安全確保対策**

スクールバスの運行については、より安全な運行体制を構築します。また、徒歩・自転車通学の児童生徒の安全を確保するため、地域住民との連携・協力を進めていきます。

4 美里町立幼稚園・小学校・中学校の概要

(1) 学級編制 (令和3年5月1日現在)

① 幼稚園

園 名	3歳児		4歳児		5歳児		計		預かり保育 幼児数
	学級数	幼児数	学級数	幼児数	学級数	幼児数	学級数	幼児数	
こごた	2	27	2	33	2	51	6	111	56
ふどうどう	3	58	3	54	3	66	9	178	74
なんごう	2	17	1	17	2	28	5	62	33
計	7	102	6	104	7	145	20	351	163

② 小学校

学校名	1年生		2年生		3年生		4年生	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
小牛田	1	27	1	20	1	25	1	22
不動堂	3	80	3	76	2	72	2	75
北 浦	1	16	1	17	1	27	1	24
中 埜	1	12	1	17	1	13	1	10
青 生	1	11	1	12	1	11	1	17
南 郷	1	26	2	36	1	35	1	34
計	8	172	9	178	7	183	7	182

学校名	5年生		6年生		特別支援学級		計	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
小牛田	1	24	1	22	3	7	9	147
不動堂	3	84	2	66	4	12	19	465
北 浦	1	29	1	25	3	4	9	142
中 埜	1	19	1	15	2	3	8	89
青 生	1	8	1	17	0	0	6	76
南 郷	1	29	2	41	2	8	10	209
計	8	193	8	186	14	34	61	1128

③ 中学校

学校名	1年生		2年生		3年生		特別支援学級		計	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
小牛田	2	70	2	49	2	66	1	1	7	186
不動堂	3	76	2	71	2	79	3	4	10	230
南 郷	2	44	2	46	1	35	2	4	7	129
計	7	190	6	166	5	180	6	9	24	545

(2) 幼稚園経営概要
【美里町立こごた幼稚園】

〈開校記念日 1月 7日〉



所在地	〒987-0005 宮城県遠田郡美里町北浦字中新田142番地		
開 校	平成25年1月7日		
電 話	0229-35-2031	F A X	0229-35-2032
Eメール	kogoyou@town.misato.miyagi.jp		

園児数・クラス数

学 年		年 少	年 中	年 長	合 計
園 児 数	男	17	15	27	59
	女	10	18	24	52
	計	27	33	51	111
学級数		2	2	2	6

教育目標	「豊かな心を持ち、明るく元気に遊ぶ幼児の育成」 ○ げんきな子・・・伸び伸びと遊ぶ子 挨拶する子 喜んで食べる子 ○ がんばる子・・・進んで取り組む子 諦めない子 自分のことは自分でする子 ○ やさしい子・・・思いやりのある子 物を大切にする子 仲よくする子 ○ かんがえる子・・・自ら考え行動する子 工夫して遊ぶ子 自分の思いを表現できる子	
重点努力事項	【1】健康で豊かな生活習慣の育成 ○ 適切な挨拶の仕方や言葉づかいの育成 ○ 戸外遊びの奨励と元気に遊ぶ幼児の育成 ○ 幼児が自発的に楽しく体を動かすことができる環境づくり 【3】家庭や地域、及び保育所、小学校との連携 ○ 園だより、クラスだより等による情報の伝達 ○ 多様化する地域のニーズへの対応 ○ 家庭と緊密な連携を図る。 ○ 幼保小中との連携 ○ 地域における幼児期の教育センターとしての役割の実践 【2】心を育てる保育の充実 ○ 感動を育てる援助と環境づくりの推進 ○ 飼育栽培を通して生命の大切さをはぐくむ ○ 一人一人の姿を認め褒めながら豊かな心をはぐくむ 【4】防災教育の推進 ○ 幼児自身が危険を予測し、危険を回避できる資質や能力を育てる ○ 地域に根差した安全教育の推進と地域組織など関係機関・団体との連携 【5】職員研修の充実 ○ 職員としての資質や専門性の向上 ○ 服務に必要な態度や価値観、知識、情報、技術や技能を得るための研修	
特色ある教育活動	○ 地域との交流（老人会、JA 青年部、地域の方々） ○ 自然環境を活かした活動（飼育活動、栽培活動、園外保育） ○ 「早寝、早起き、朝ごはん」の推進 ○ 小・中・高校生と交流保育 ○ 中学校合同水害訓練 	



所在地	〒987-0014 宮城県遠田郡美里町字志賀町三丁目2番地1		
開 校	平成22年4月1日		
電 話	0229-33-2192	F A X	0229-33-2198
Eメール	fudoyou@town.misato.miyagi.jp		

園児数・クラス数

学 年		年 少	年 中	年 長	合 計
園 児 数	男	26	29	38	93
	女	32	25	28	85
	計	27	33	51	178
学級数		3	3	3	9

教育 目 標	「豊かな心をもち、明るく元気に遊ぶ幼児の育成」	
	○げんきな子 ①伸び伸びと遊ぶ子 ②挨拶する子 ③喜んで食べる子 ○がんばる子 ①進んで取組む子 ②諦めない子 ③自分のことは自分でする子 ○やさしい子 ①思いやりのある子 ②物を大切に使う子 ③仲よくする子 ○かんがえる子 ①自分で考え行動する子 ②工夫して遊ぶ子 ③自分の思いを表現できる子	
重 点 努 力 事 項	1 健康で豊かな生活習慣の育成 ①適切な挨拶の仕方や言葉づかいの定義を図る。②体を動かして元気に遊ぶ幼児を育成する。 ③食育の推進を図る。 ④公共物を大切に使う態度を育成する。 2 心を育てる保育の充実 ①感動を育てる援助と環境づくりを推進する。 ②一人一人の姿を認め、褒めながら豊かな心を育む。③自然環境への興味、関心を高める。 3 特別支援教育の充実 ①個別的教育支援計画の作成と指導援助の工夫。 ②ユニバーサルデザインの促進。 4 家庭や地域及び保育所、小学校との連携 ①園だより、クラスだより等による情報の伝達を図る。 ②多様化する地域のニーズへの対応を図る。③家庭や地域に開かれた園経営を実践する。 ④保幼小中及び児童館との連携を行う。⑤地域社会における子育て支援の充実を図る。 5 預かり保育の充実 ①日常保育の継続と幼児の心に寄り添う支援の充実を図る。 ②地域における幼児教育のセンターとしての役割を果たす。 6 職員研修の充実 ①幼稚園職員としての資質と専門性を高める。 ②職務に必要な態度や価値観、知識、情報、技術や技能を得るための研修を行う。	
特 色 あ る 教 育 活 動	○ 聴覚支援校幼稚部との交流・小中高生との交流 ○ 異年齢交流＜日々の保育・なかよしタイム・にこにこタイム・誕生会＞ ○ 地域の方との交流 ＜絵本の読み聞かせ・遊びの指導・敬老会への参加＞ ○ 地域環境を生かした体験活動 （飼育、栽培活動・園外保育・プール活動） ○ 挨拶運動の推進 ○ 「早寝・早起き・朝ごはんの」の推奨	
		



所在地	〒989-4205 宮城県遠田郡美里町木間塚字中央1番地		
開 校	平成17年4月1日		
電 話	0229-58-1272	F A X	0229-58-1248
Eメール	genki02town.misato.miyagi.jp		

園児数・クラス数

学 年		年 少	年 中	年 長	合 計
園 児 数	男	7	9	11	27
	女	10	8	17	35
	計	17	17	28	62
学級数		2	1	2	5

教育目標	「豊かな心を持ち、明るく元気に遊ぶ幼児の育成」 〈げんきな子〉 ① 伸び伸びと遊ぶ子 ② 挨拶する子 ③ 喜んで食べる子 〈がんばる子〉 ① 進んで取組む子 ② 諦めない子 ③ 自分のことは自分でする子 〈やさしい子〉 ① 思いやりのある子 ② 物を大切にする子 ③ 仲よくする子 〈かんがえる子〉 ① 自分で考え行動する子 ② 工夫して遊ぶ子 ③ 自分の思いを表現できる子
	重点努力事項 1 健康で豊かな生活習慣の育成 ① 規範意識の芽生えと生活習慣の育成。 ② 体を動かして元気に遊ぶ幼児の育成。 ③ 食育の推進と健康の推進。 2 心を育てる保育の充実 ① 五感に働きかけ、感動を育てる援助と環境構成の推進。 ② 自然環境への興味・関心を高める。 ③ 一人一人の姿を褒めながら思いやりの心を育む。 3 家庭や地域、及び保育所、小学校との連携 ① 園だより、クラスだより等による情報の伝達。 ② 多様化する地域のニーズへの対応。 ③ 家庭や地域に開かれた園経営の実践。 ④ 保幼小中及び児童館との連携。 ⑤ 地域における乳幼児教育・養護のセンターとしての役割を果たす。 ⑥ 地域における防災体制の確立。 4 預かり保育・一時預かり保育の充実 ① 日常保育の継続と心に寄り添う支援の充実。 ② 地域社会における子育て支援の充実。 5 職員研修の充実 ① 幼稚園職員としての資質向上と専門性の強化。 ② 職務に必要な態度や価値観、知識、情報、技術や技能を得るための研修。
特色ある教育活動	＜幼稚園・保育園の一体施設であることを考慮しての教育・保育内容＞ ○ 「なかよし会」「げんきっこタイム」での異年齢交流 ○ 地域人材によるおはなし会、遊びの指導 ○ 地域環境を生かした栽培・飼育活動・プール活動・図書館利用 ○ 栄養士による食育の推進と栄養指導の実践 ○ 「早寝・早起き・朝ごはん」の推奨 ○ 小・中・高生との交流 

(3) 小学校経営概要
【美里町立小牛田小学校】

<開校記念日 7月17日>



所在地	〒987-0004 宮城県遠田郡美里町牛飼字清水江220番地		
開 校	明治6年4月1日		
電 話	0229-32-2319	F A X	0229-32-2321
Eメール	kogota-es@misato-ed.jp		

学 年		1	2	3	4	5	6	特支1	特支2	特支3	合計
児童数	男	11	9	16	12	8	11	2	1	1	71
	女	16	11	9	10	16	11	1	2	0	76
	計	27	20	25	22	24	22	3	3	1	147
学級数		1	1	1	1	1	1	1	1	1	9

教育目標	心身ともに健康で、意欲と夢をもって学ぶ、心豊かな子どもを育てる ～ 関わりの中で、共に学び、共に育つ ～ <目指す子ども像> ○ ア 明るい子ども カ かしこい子ども シ 親切な子ども ア あきらめない子ども	
重点努力事項	1 全教育活動を通じて、Leader Ship 教育「7つの習慣」の定着を図る。 (1) 文献を読み、7つの習慣を理解して実践を積み重ね、年間指導計画に位置付ける。 (2) 校内の掲示物を見直し、環境を整える。 (3) OJT 等の研修を通じて理解を深め、実践を総括して次年度の計画を立てる。 2 関わりの中で、共に学び、共に育つ (1) あらゆる活動で、人との関わりを重視した活動に取り組ませる。 (2) 関わりの中での成長を認め、承認することを通して自己肯定感を育成する。 (3) 異学年交流学習や縦割り活動を推進することで、人との関わりに関心を持って、より豊かに人と関わらせることを志向する。 3 あいさつ+1（プラスワン）運動の推進 (1) あいさつに加え、一言添えることを通して、「あなたを承認している」というメッセージを伝え合うことで自己肯定感を高める。 4 志教育の推進 (1) 学校教育活動全体を通じて、学ぶ意欲や将来の生き方を考える態度を育成する。 (2) 魅力ある授業づくり、自己肯定感を育てる共感的指導を行う。 (3) 「志教育」の3つの視点「かかわる」「もとめる」「はたす」に基づき、発達の段階に応じた系統的な実践を展開する。 (4) 創意工夫を生かしながら、他校種や地域、家庭、企業等と連携した取組を展開する。	
特色ある教育活動	○ 支援を要する児童のニーズに応じた教育活動と全校支援体制の確立 ○ 学校田での稲作活動や学校畑での栽培活動、花壇の緑化活動 ○ 幼稚園、保育所の園児等を招待してのふれあい活動 ○ 関係諸機関との連携推進(近代文学館・社会福祉協議会等) ○ 感動体験のある教育活動の推進（地域人材の活用、本物にふれる体験）	



所在地	〒987-0041 宮城県遠田郡美里町字峯山12番地の1		
開校	明治6年7月17日		
電話	0229-32-2036	FAX	0229-32-5525
Eメール	fudodo-es@misato-ed.jp		
HP	http://fudodo-es.misato-ed.jp		

児童数・学級数

学 年		1	2	3	4	5	6	特支1	特支2	特支3	特支4	合計
児 童 数	男	4 0	4 0	3 5	4 0	5 2	3 6	3	5	2	0	253
	女	4 0	3 6	3 7	3 5	3 2	3 0	0	1	0	1	212
	計	8 0	7 6	7 2	7 5	8 4	6 6	3	6	2	1	465
学級数		3	3	2	2	3	2	1	1	1	1	1 9

教育目標	夢を持ち 自分のよさを発揮できる 心身ともにたくましい児童の育成 〈目指す児童像〉 ○やさしく (徳) ⇒ イチョウの葉のように、心かよわせられる「やさしい子」 ○かしこく (知) ⇒ イチョウの根のように、知識を吸い上げる「かしこい子」 ○たくましく (体) ⇒ イチョウの幹のように、すくすくと伸びる「たくましい子」
重点努力事項	1 志教育の推進 ①将来の夢や希望をもたせるための学習活動や体験活動の充実 ②自己肯定感の向上のためのリーダー・イン・ミーの活用 2 道徳教育・心の教育の充実 ①リーダー・イン・ミーによる自己有用感・自己肯定感を育む指導についての教員の研修機会の充実 3 確かな学力の育成 ①中、高学年の一部教科担任制や少人数指導による指導の工夫 ②児童の学習意欲の向上と家庭学習習慣の定着化 4 特別支援体制の確立と生徒指導の充実 ①LD, ADHD, 高機能自閉症等を含め、障害児童のニーズに対応した支援の充実 ②特別な支援を必要とする児童に対する合理的配慮についての共通理解 5 情報教育の充実（プログラミング教育の実施とICT教育の推進） ①一人一台端末を活用した学習活動の充実 ②ICTを活用した、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
特色ある教育活動	＜校訓：好学篤行（こうがくとっこう）を踏まえた教育活動の推進＞ ※好学篤行：多くのことに興味・関心を示し、自ら学び、人情に厚く、誠実に行動しようとする。本校の卒業生である千葉亀雄氏（ジャーナリスト・文芸評論家）の人柄を表す言葉。 ○ リーダー・イン・ミーの実践 ○ 「自学」のすすめ（自学ノートの活用、「家庭学習の仕方」による家庭との連携） ○ 読書活動の推進 ○ 特別活動（児童会活動・クラブ活動）を柱とした子供の文化的な活動の推進 ○ 縄跳び（長縄）及び不小オリンピック等による短時間体力づくり運動の推進 ○ 地域交流を柱とした体験的な学習の推進 ○ 地域人材や学習支援ボランティアの活用





所在地	〒987-0005 宮城県遠田郡美里町北浦字浦田上129番地		
開 校	明治6年6月13日		
電 話	0229-34-2332	F A X	0229-34-2309
Eメール	kitaura-es@misato-ed.jp		

児童数・学級数

学 年		1	2	3	4	5	6	特支1	特支2	特支3	合計
児 童 数	男	10	8	13	14	19	14	0	1	1	80
	女	6	9	14	10	10	11	1	1	0	62
	計	16	17	27	24	29	25	1	2	1	142
学級数		1	1	1	1	1	1	1	1	1	9

教育目標	「知性に富み 情操豊かで 心身ともに健康な児童の育成」 ＜目指す児童像＞ ○かしこく（互いに考え合い、活動的に学習する子供） ○やさしく（明るく、思いやりがあり、友達のために行動する子供） ○たくましく（楽しく関わりあって粘り強く運動する子供）	
重点努力事項	よりよい生き方を主体的に考える「志教育」の推進 「かかわる・もとめる・はたす」視点により、すべての教育活動の活用を通して、「学ぶ意欲」と「将来の生き方」を考える態度を育成する。 地域社会と協働した教育活動を展開する。 1 確かな学力を身に付けさせる学習指導の展開 ○言語活動を重視しながら基礎基本の知識・技能の取得を徹底し、その上にたった論理的な思考力を育てる授業を教職員の協働により創り、質の向上を図る。 ○「何のために学ぶのか」という学習の動機づけを共有し、学習意欲を継続させながら、活動的で意味のある深い学びができるよう毎時間の授業を工夫する。 2 豊かな心を育む「心の教育」の充実 ○特別の教科道徳を要とした道徳教育と道徳実践力を育成する。 ○「考え・議論する」道徳の授業づくりにより、よさや可能性を認める評価を実施する。 ○あいさつの励行や生活の約束など、継続的な生活指導。お互いに認め合い自己有用感を育て、安心して学習できる学級経営。常に児童に寄り添いながら認め励まし、いじめや不登校が起きない好ましい人間関係づくり。 3 健康な体を育む ○各種調査や行事を活用し、目標を持って体力の向上と健康学習・食の学習に取り組む態度の育成。 ○生涯体育・健康教育の観点を中心に体力づくりや健康づくりを保護者の理解と協力を得て児童が楽しみながら継続できるように工夫する。	
特色ある教育活動	＜地域の特色・教育資源を生かした活動＞ ○「梨の実教室」、関根神楽の伝承（3年） ○「田んぼの先生」を招いた「米こめ探検隊」（5年） ＜安全確保に向けた活動＞ ○「北浦っ子 安全・安心を語る会」（PTA 主催） ○交通安全（祈願・成就）だるま目入れ式 ＜地域活動への積極的な参加＞ ○餅つき・凧揚げ大会・土曜キッズ（週末支援活動） ○北浦まつり、地区スポーツ大会	



所在地	〒987-0022 宮城県遠田郡美里町荻埴字朝日壇78番地		
開 校	明治6年4月1日		
電 話	0229-34-2331	F A X	0229-34-1977
Eメール	nakazone-es@misato-ed.jp		

児童数・学級数

学 年		1	2	3	4	5	6	特支 1	特支 2	合計
児 童 数	男	8	7	4	6	5	8	2	0	4 0
	女	4	1 0	9	4	1 4	7	0	1	4 9
	計	1 2	1 7	1 3	1 0	1 9	1 5	2	1	8 9
学級数		1	1	1	1	1	1	1	1	8

教育目標	夢(志)に向かってチャレンジする子どもの育成	
	<目指す児童の姿> ○ 友だち(人)を大切にする子ども〈徳 育〉 中埴小五つの心を実践する子 思いやりのある子 あいさつができる子 ○ 学習を大切にする子ども〈知 育〉 しっかり聞く子 じっくり考える子 考えを表現する子 ○ 命(体)を大切にする子ども〈体 育〉 たくましい子 外で元気に遊ぶ子 しっかり取り組む子	
	1 豊かな心を育む (1) 友だちを大切にする「中埴小五つの心」の実践 <明るい心ー素直な心ー謙虚な心ー積極的な心ー感謝の心> (2) 子どもの人間関係の育成 ①生徒指導・教育相談・特別支援教育の充実 ②放課後も含めた異年齢(幼・保育園児, 異学年児童, 地域の方々)との交流の推進 (3) 基本的な生活態度の育成 ①あいさつ運動の継続と「中埴小学校のきまり」の繰り返し指導 2 学びを大切にし「じっくり」「しっかり」身に付けさせる (1) 基礎・基本を重視し, 個に応じた指導の充実 (2) より確かな学力向上の推進 3 かけがえのない命を大切にする心を育む (1) 防災・安全教育の充実(学年に応じた危険予知能力の育成) (2) 外遊びの励行や業間マラソン・縄跳びなどの体力向上の推進 (3) 健康教育の充実と食に関する指導の推進 4 家庭・地域に開かれた信頼される学校を目指す (1) 教師の資質の向上(校内研究の推進と現職教育の充実) (2) 家庭や地域との連携と協力	
特色ある教育活動	○ 地域の人材や伝統・文化を生かした開かれた学校づくり(草花の植栽・稲作活動での交流や餅つき・しめ縄作り・風作り等) ○ 「午前5時間制」を生かした放課後の自由遊びや地域の方々との交流 ○ たてわり活動や異学年とのかかわりを核とした特別活動や学校行事の充実 ○ 地域行事への積極的な参加の奨励(地区民運動会, ふるさと祭り, 子供会への参加等) ○ 歌声の響く学校に向けた, 音楽を楽しむ心情と感性を育む音楽活動の充実	





所在地	遠田郡美里町青生字中ノ橋 1 2 8 - 1		
開 校	明治 6 年 9 月 3 日		
電 話	0229-32-2278	F A X	0229-32-4325
Eメール	ao-es@misato-ed.jp		

児童数・学級数

学 年		1	2	3	4	5	6	特支	合計
児 童 数	男	9	6	6	1 0	5	9	0	4 5
	女	2	6	5	7	3	8	0	3 1
	計	1 1	1 2	1 1	1 7	8	1 7	0	7 6
学級数		1	1	1	1	1	1	0	6

教育 目 標	「豊かな心をもち、自ら学び、心身共にたくましい児童の育成」 <目指す児童像> ○明るく思いやりのある子ども「やさしく」 ○よく考え、進んで学習する子ども「かしこく」 ○健康でたくましい子ども「たくましく」
	1 「明るくおもいやりのある子ども」の育成のために (1) 異年齢及び各種交流体験活動を通して相手を思いやる心を育て、よりよい人間関係の構築に努める。 (2) 集団の中で互いのよさを認め、目標に向かって高め合うことができる学級づくりに努める。 (3) 自己の役割や責任を果たす大切さに気付かせ、人の役に立つ喜びを味わうことができるようにする。 (4) 道徳的実践力を培うために指導の工夫・改善・充実に努める。 (5) あいさつの励行に努める。 2 「よく考え、進んで学習する子ども」の育成のために (1) 学習の基礎・基本の確実な定着と活用する力の口上に努める。 (2) 考えを深めたり、高め合ったりすることができる授業づくりに努める。 (3) 良さや持ち味を生かした表現力の育成に努める。 (4) 家庭と連携し、家庭学習の充実に努める。 (5) 将来の夢や希望をもたせたり、考えさせたりすることができる体験活動の工夫に努める。 3 「健康でたくましい子ども」の育成のために (1) 進んで運動する習慣を身に付けさせ、たくましい子どもの育成に努める。 (2) 健康で安全な生活を送る態度や習慣の育成に努める。
特色 ある 教育 活動	○あ・お・う運動による校風づくり ☑…あいさつ とびかう あかるい学校 ☑…おちてる ごみない きれいな学校 ☑…うんどう べんきょう がんばる学校 ○体験活動の充実 地域（行政区長，常盤会，ボランティア）からの支援を受けながらの体験活動，地域防災訓練への参加 ○交流活動の充実 宮城県立支援学校小牛田校，小牛田高等学園，不動堂小・中との交流 ○業前活動の充実 スキルアップタイム，朝読書，集会，縦割り活動 ○地域に根ざした開かれた学校づくりの推進 外部講師・地域ボランティアの活用，学校評議委員会，民生児童委員との懸案会



わかば班活動（縦割り活動）



児童数・学級数

所在地	〒989-4205 宮城県遠田郡美里町木間塚字高田5番地		
開校	明治6年6月15日		
電話	0229-58-1106	FAX	0229-58-0461
Eメール	nango-es@misato-ed.jp		

学年		1	2	3	4	5	6	特支1	特支2	合計
児童数	男	12	12	16	20	13	18	4	3	98
	女	14	24	19	14	16	23	1	0	111
	計	26	36	35	34	29	41	5	3	209
学級数		1	2	1	1	1	2	1	1	10

教育目標	『夢や目標を持って自ら学び、心豊かでたくましい児童を育成する』 <目指す児童像> ○かしこい子「一生懸命勉強する」 ○やさしい子「友だちと共に励まし合いながら取り組む」 ○たくましい子「友だちと共に心と体をきたえる」	
重点努力事項	1 学力の向上 ○学習指導要領に基づき、求められている力の育成に努める。 2 心を育てる指導 ○「甘やかさない優しさ」のもと、児童が主体的に活動する場を意図的に設定し、支援することで、責任感、前向きな考え方、自己肯定感、自己有用感を涵養する。 3 健康な体づくりと勤労意欲の向上 ○学校行事や各種教育活動をととして自分の健康を進んで守ろうとする子どもを育てる。 4 「志教育」の推進 ○「志教育」の全体計画をもとに、活動や取組の蓄積に努める。 5 特別支援教育の充実 ○校内就学指導体制の充実と、児童一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育課程の編成と指導・支援に努める。 6 学校安全教育の充実 ○学校の安全計画の見直しを図り、より実態に即したものにす。保護者や地域との連携を密にして日常から災害時に備える。 7 生徒指導・教育相談の充実 ○生徒指導の三機能を意識した指導と支援を展開する。 8 開かれた学校づくり ○保護者や地域住民、関係機関や諸団体との連携を密にし、相互信頼を基にした教育活動を展開する。	
特色ある教育活動	○全学年の算数科における少人数・TT指導による習熟度別学習 ○福祉教育活動の充実<世代間交流、祖父母交流、老人施設訪問、社会福祉協議会より外部講師> ○一人一鉢運動（自分の花を育てよう）による環境教育の推進 ○外国語活動・外国語におけるALTと連携した授業の充実 ○総合的な学習の時間におけるふるさと発見活動 ○保幼小中の学校間連携及び交流活動の充実 ○居住地校交流（古川支援学校との交流） ○特別クラブ「マーチングバンド」の活動	



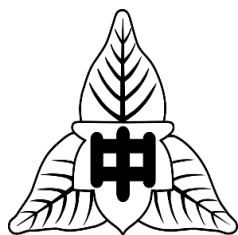


生徒数・学級数

所在地	〒987-0004 宮城県遠田郡美里町牛飼字新西原310番地		
開 校	昭和40年4月1日		
電 話	0229-32-2402	F A X	0229-32-3027
Eメール	kogota-jhs@misato-ed.jp		

学 年		1	2	3	特支1	合計
生 徒 数	男	38	23	41	0	102
	女	32	26	25	1	84
	計	70	49	66	1	186
学級数		2	2	2	1	7

教育目標	「夢と希望に向かって、主体的に自らを高めようとする生徒の育成」 <目指す生徒像> ○ 「正しく(知)」 目標をもって正しく判断し、自ら進んで学ぶ生徒 ○ 「明るく(徳)」 明るく、思いやりの心をもって生活する生徒 ○ 「たくましく(体)」 健康でたくましく、強い意志をもって実践する生徒 <具体的な生徒像> 小牛田中生5つの基本形の励行 ○ 元気でさわやかなあいさつと返事ができる生徒 ○ 校歌を大きな声で堂々と歌える生徒 ○ 真剣に清掃と奉仕活動に取り組む生徒 ○ 毎日、家庭学習に取り組む生徒 ○ 何事にもチャレンジする生徒
	1 創意と活力に満ちた特色ある学校づくり 本年度の6つの実践の柱のうち、3つを最重点施策として教育活動に取り組む。 (1) 能動的な学びを促す学習指導の推進と自治意欲を高める教育活動の工夫を行う。 (2) 豊かな感性を育む指導の充実と積極的な生徒指導を推進する。 (3) 好ましい生活習慣の確立とたくましい心身を育む教育活動を推進する。 2 基礎的な学力の定着と活用する力の伸長 (1) 授業チェック（毎月1回実施）により学習規律を徹底する。 (2) 本時のゴールにつながる“見通し/探求/振り返り”のプロセスを明確にした授業を実践する。 (3) 学習習慣定着を図る組織的な取組（毎日2時間以上の家庭学習奨励等）を推進する。 (4) ICT機器の効果的な活用により、生徒の学習への興味・関心を高める工夫を行う。 3 感性豊かでたくましい心をもつ子供の育成と支援 (1) 目的意識と成就感を大切にし、粘り強さを育てる教育活動を展開する。 (2) 道徳教育を核とした「心の教育」の充実を図る。 4 健康な体づくりと体力・運動能力の向上 (1) 睡眠時間7時間以上、朝ご飯摂取100%を目指し、早寝・早起き・朝ご飯を定着させる。 (2) 教科体育・部活動等を通して進める自主的な体力向上策の工夫を行う。 (3) 「部活動に係る活動指針」を踏まえ、休養日の設定や適切な活動時間の設定など、バランスのとれた生活や成長への配慮に努める。 5 防災教育の推進 (1) 引き渡し訓練や近隣小学校との合同訓練を通し、共助・公助の意識と姿勢を育てる。 (2) 地域の学校の実情に即した防災対応マニュアルの見直し、整備を行う。 6 開かれた学校づくりの推進 (1) 評価・変容を把握するアンケートを教育活動・行事ごとに実施し、次のステップに生かす。 (2) 「学校行事に参加しやすい雰囲気がある」保護者アンケート肯定的評価80%以上を目指す。 (3) 各種たよりの配付・地域回覧、フリー参観の実施により、積極的に情報を発信する。
特色ある教育活動	○生徒会主催の縦割り活動を生かしたワークショップ 生徒の課題意識や自治力の向上をねらい、いじめ問題や学習方法、学校生活の向上などについて、学年の垣根を越えた全校ワークショップを行い、異学年間での意見交流を実践している。 ○小牛田中学校区内3小学校との交流事業 授業力向上や的確な生徒の実態把握をねらい、異校種間の授業参観を実施している。中1ギャップ対策として、小学6年生児童に対し中学校での体験授業や部活動見学等を実施している。



所在地	〒987-0015 宮城県遠田郡美里町字志賀殿72番地		
開 校	昭和22年4月1日		
電 話	0229-32-2068	F A X	0229-32-3733
Eメール	f u d o d o - j h s @ m i s a t o - e d . j p		

生徒数・学級数

学 年		1	2	3	特支1	特支2	特支3	合計
生 徒 数	男	44	34	36	1	0	0	115
	女	32	37	43	1	1	1	115
	計	76	71	79	2	1	1	230
学級数		3	2	2	1	1	1	10

教育目標	一人一人が輝き夢と希望あふれる学校を目指し次の目標を掲げる 「向上心・豊かな心・健心」 〈目指す生徒像〉 ○ 学習意欲を持ち、目標に向かって常に向上心を持って実践する生徒〈向上心〉 ○ 他者を理解し、思いやりと感謝の気持ちを持ち、互いに磨き合う生徒〈豊かな心〉 ○ 心身ともに健康で忍耐強く、自己研鑽できる生徒〈創造〉 〈目指す教師像〉 ○ 使命感を持ち、専門的力量的の向上に進んで努める教職員 ○ 生徒、保護者、同僚に誠意をもって接する教師 ○ 豊かな人間性と教育愛に富み、生徒とともに歩み、生徒の良さを伸ばす教職員 ○ 自ら心身の健康保持に努め、心の笑顔がある教職員 〈目指す学校像〉 ○ 生徒・保護者・地域に愛される学校 ○ 生徒と教師が学びと感動と温かさを持ち、共に成長する学校
	重点努力事項 1 創意と活力に満ちた特色ある学校づくり ○自己評価、生徒、保護者アンケート、学校関係者評価を活用した学校づくり 2 基礎的な学力の定着と活用する力の伸長 ○学び合いの場を取り入れた授業改善 ・数学での少人数指導や英語でのT T指導 3 感性豊かでたくましい心をもつ子どもの育成と支援 ○体験活動の充実 4 健康な体づくりと体力・運動能力の向上 ○スポーツテストの実施、食育の工夫改善 5 防災教育の推進 ○防災計画・災害対応マニュアルの見直し 6 開かれた学校づくりの推進 ○学校だより等を用いた積極的な情報発信
	特色ある教育活動 ○ 地域の人材を活用した教育活動 (総合的な学習の時間、美里町PR活動等) ○ 学区内の小学校や幼稚園と連携した教育活動 (小学校での中学校説明会・合同避難訓練の実施) ○ 地域行事への積極的な参加・協力 (通学区・町内行事・避難訓練への参加) ○ ユニバーサルデザインの視点を取り入れた教育活動 (授業実践・校内研修)



所在地	〒989-4205 宮城県遠田郡美里町木間塚字高田66番地		
開校	昭和22年4月15日		
電話	0229-58-1142	FAX	0229-58-1229
Eメール	nango-jhs@misato-ed.jp		

生徒数・学級数

学 年		1	2	3	特支1	特支2	合計
生徒数	男	20	25	14	2	1	62
	女	24	21	21	1	0	67
	計	44	46	35	3	1	129
学級数		2	2	1	1	1	7

教育目標	志をもち、自ら学ぶ、心豊かでたくましい生徒の育成	
	<めざす生徒像> ○自ら学び、共に高め合う生徒（知） ○自らを律し、共に認め合う生徒（徳） ○自らを鍛え、共に磨き合う生徒（体）	
重点努力事項	1 志教育の推進を柱にした教育活動の展開 (1) 人と「かかわる」(社会性) ①よりよい学級づくり・生徒会づくり，②縦割り活動を通じた異年齢集団での人間関係の形成・深化，③小中高及び地域との積極的な交流と連携 (2) よりよい生き方を「もとめる」(主体的探究) ①体験活動を重視した道德教育の推進，②3年間を見通した系統的な進路指導の実施，③朝読書と図書館教育の充実，④保護者や地域の方々との交流体験活動の実施 (3) 社会での役割を「はたす」(自己有用感) ①委員会や係活動，清掃活動等への積極的な取組，②ボランティア活動への自主的な取組 2 学力の向上を図る指導の充実 ①基礎的・基本的な知識・技能等の定着を図る個に応じた指導の実践，②思考力・判断力・表現力を伸ばすための効果的な指導の工夫，③主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善，④家庭との連携による学習習慣の形成と家庭学習の充実，⑤教職員の授業力向上に資する校内研修の充実，⑥ICTの有効活用 3 豊かな人間性の育成 ①生徒理解の共有・深化と積極的な生徒指導の推進，②自己肯定感の高揚と共感的な人間関係の形成，③いじめ・不登校の未然防止に向けた組織的対応の推進，④共生社会の形成に向けての特別支援教育の推進（個々の教育的ニーズの把握と適切な指導・支援の実施） 4 たくましさを育む体育・健康教育の推進 ①基礎体力の養成，②危機回避能力を高める防災教育の推進，③心身の健康に関する指導と食育の充実，④合同練習等の実施による部活動の効果的な取組，⑤新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底 5 開かれた学校づくり ①保護者・地域社会への積極的な情報発信と教育活動の公開，②学校評価の公表と学校評議員制の積極的な活用，③小中高等学校間の連携，④安心・安全な教育環境の整備	
特色ある教育活動	1 家庭と協力・連携した学習の充実 家庭学習を充実させ、生徒の基礎的・基本的な学力を育成する。 2 系統的な進路学習 職業講話，職場体験学習，修学旅行での職場訪問を柱としたキャリア教育を充実させる。 3 小中高・地域との交流及び連携 小学校や高等学校との縦の交流や地域の人との交流を通して，社会の一員としての体験を積み重ねさせる。	
		

（５）南郷学校給食センター

徹底した衛生管理に努め、成長期にある子供たちの栄養摂取に十分に配慮した安全安心な給食を南郷小学校、南郷中学校及びなんごう幼稚園等に提供している。



所在地	〒989-4205 宮城県遠田郡美里町木間塚字高田 66 番地
施設概要	382㎡ ドライ方式を採用 5月1日現在 調理食数 500食
電 話	0229-58-1244
FAX	0229-58-1236

5 社会教育・生涯学習

(1) 社会教育事業計画

① 家庭教育支援事業

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
子育てカフェ	未就学児とその親	20人	通年	未就学児とその親同士の交流 (駅東地域交流センターで実施)
子育て支援講座	未就学児の親	60人	通年	宮城県家庭教育支援チームの派遣を受け、 子育て中の親のための学習会を開催する。
子育てボランティア養成講座	町民	10人	通年	北部管内市町で開催する。 子育てサポーター研修参加者支援

② 青少年育成事業

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
美里っ子体験塾	町内小学1年～6年生	20人	7月	沢遊び(小牛田農林学校林活用事業)
美里イングリッシュ・キャンプ	町内小学3年～6年生	50人	9月	異文化体験学習
インリーダー研修会	町内小学5年～6年生	20人	5月	講話,実技研修
		20人	9月	実習(こどもふれあいまつり)
		20人	11月	地域の歴史学習(郷土資料館訪問)
ジュニアリーダー研修会	町内中学・高校生	15人	7月	初級研修会(町主催)
		4人	7月, 12月	中・上級研修会(宮城県主催)
		自由参加	通年	地域活動等のボランティア活動
こどもふれあいまつり	児童及び保護者	自由参加	9月	子どもたちの体験活動と地域住民との交流
大崎地方青年文化祭	北部管内在住の青年	自由参加	1月	北部教育事務所主催(演劇・郷土芸能 等)

③ 社会教育委員設置事業

事業名	対象者	委員数	時期	事業内容等
社会教育委員設置事業	委員	5人	4月, 2月	定例会の開催,研修会参加

④ 青少年問題協議会運営事業

事業名	対象者	委員数	時期	事業内容等
青少年問題協議会設置事業	委員	13人	随時	定例会,研修会

⑤ 学校体育施設開放事業

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
学校体育施設開放事業	町民		随時	定例会,研修会

(2) 生涯学習事業計画

① 中央コミュニティセンター

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
まちづくりセミナー	全町民	希望者	通年	地域課題解決等の講話, ワークショップ
町民講座「出前講座」	全町民	希望者	通年	地域づくりに関する学習会
人材バンク活用事業	全町民	希望者	通年	個人・団体に関する情報提供

② 本小牛田コミュニティセンター（指定管理者）

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
コミュニティ力向上講座	地区住民	20人	11月	移動研修会, 普通救命講習
おやこ体験セミナー	小牛田小学校区の親子	20人	7月	親子陶芸教室
自分発見講座	地区住民	20人	7月	地元地域を学ぶ
		20人	9月	ワークショップ体験
		20人	10月	トンボ玉でものづくり
		20人	11月	移動研修
		20人	2月	3館コミュニティセンター合同講演会
健康づくり講座	地区住民	15人	11月	軽体操とミニ座談会
		15人	11月	軽体操とミニ座談会
		15人	12月	軽体操とミニ座談会
		15人	2月	3館コミュニティセンター合同講演会
陶芸教室	全町民	20人	6月	菓子鉢制作（ひも作り）
		20人	7月	茶こぼし制作（手びねり）
		20人	7月	湯呑み制作（タタラ板）
		20人	9月	平皿制作
		20人	9月	自由制作
		20人	10月	釉薬掛け
		20人	11月	反省会
サークル発表会	地区住民	自由参加	11月	作品展示芸能発表

③ 駅東地域交流センター（指定管理者）

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
楽集塾	地区住民	20人	6月	筋トレと有酸素運動
		20人	7月	ニューススポーツ体験
		20人	7月	移動研修
ふどうどう子育てサロン よつばカフェ	不動堂小学校区の 幼児とその保護者	20人	5月	芝生で自由遊び
		20人	6月	芝生で自由遊び
		20人	7月	芝生で自由遊び
		20人	9月	芝生で自由遊び
		20人	10月	芝生で自由遊び
サークル発表会	地区住民	自由参加	10月	作品展示芸能発表

④ 北浦コミュニティセンター（指定管理者）

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
地域力向上学習会	地区住民	20人	11月	防災講座
親子体験教室	北浦小学区の 児童とその保護者	30人	7月	生き物調査
北浦こども塾	北浦小学区・児童	20人	6月	社会科見学
		20人	7月	読み聞かせ
		20人	8月	夏休み工作教室
北浦おとな塾	地区住民	20人	5月	苔玉づくり
		20人	11月	笑い文字教室
		20人	12月	松飾り教室
健康づくり講座	地区住民	20人	6月	パークゴルフ
		20人	9月	パークゴルフ
きたうら祭り	地区住民	150人	8月	ジャンボ紙相撲大会
北浦地区スポーツ大会	地区住民	自由参加	11月	ペタンク大会

⑤ 中埜コミュニティセンター（指定管理者）

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
地域力向上学習会	地区住民	20人	2月	地域づくりに関する学習会
親子DE遊ぼう	中埜小学校区の 幼児と保護者	50人	7月	ニュースポーツ
		20人	12月	伝承遊び
中埜自由塾	地区住民	20人	5月	料理教室
		20人	8月	多肉植物寄せ植え講座
		20人	10月	移動研修会
		20人	11月	パステルアート
		20人	12月	生活お役立ち講座
		20人	2月	3館コミュニティセンター合同講演会
健康づくり講座	地区住民	20人	6月	栄養教室
		20人	1月	メンタルヘルスケア
パソコン教室	全町民	20人	7月	パソコンの実技
		20人	7月	パソコンの実技
		20人	7月	パソコンの実技
		20人	7月	パソコンの実技
サークル発表会	地区住民	自由参加	12月	作品展示芸能発表

⑥ 青生コミュニティセンター（指定管理者）

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
地域力向上学習会	地区住民	50人	2月	地域づくりに関する学習会
集まれ！キッズ	青生小学校区児童	20人	8月	夏休み工作
		20人	12月	冬休み工作
地域講座「あおう」	地区住民	20人	4月	お腹お手当講座
		20人	9月	うた声サロン
		20人	2月	3館コミュニティセンター合同講演会
元気講座	地区住民	20人	5月	春のウォーキング
		20人	10月	秋のウォーキング
		20人	1月	室内軽運動
趣味・教養講座	地区住民	20人	4月	その日みそ講座
		20人	6月	自分探し講座
		15人	7月	食育講座
		15人	11月	食育講座
サークル発表会	地区住民	自由参加	11月	作品展示・芸能発表

⑦ 農村環境改善センター（指定管理者）

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
地域力向上学習会	地区住民	50人	11月	地域づくりに関する学習会
こども体験教室	南郷小学校区児童	20人	6月	こども料理教室
		20人	7月	こども陶芸教室
		20人	9月	こども教室
		20人	12月	こども教室
		20人	2月	こども料理教室
地域講座「きらり」	地区住民	20人	6月	寄せ植え教室
		20人	7月	ウォーキング
		20人	9月	ニュースポーツ
		20人	10月	歴史講座
		20人	12月	ストレスケア講座
趣味・教養講座	地区住民	20人	6月	ハンドメイド講座
		20人	10月	親子コミュニケーション講座
		20人	12月	移動研修
		20人	2月	料理教室
生活を豊かにする講座	地区住民	20人	2月	障子貼り講座
		20人	3月	植木選定講習
親子あそびのひろば	児童，地区住民	自由参加	10月	遊びのコーナー

⑧ 成人式事業

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
美里町成人式	新成人	自由参加	1月	成人式式典，実行委員会企画

⑨ 非核平和推進事業

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
平和学習	町内全中学生	12	8月	平和の尊さを学ぶ研修
平和展	全町民		8月	日本非核宣言自治体協議会及び 平和市長会議と連携した平和展
平和を考えるつどい	全町民	自由参加	未定	戦争の悲惨さを伝える講演など

⑩ 男女共同参画推進事業

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
啓発活動	全町民		通年	情報提供

⑪ 文化振興事業

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
町民文化祭	全町民	自由参加	10月，11月	美里町文化協会主催（展示・芸能）

(3) 指定・登録文化財一覧

区分	種 別	名 称	指定年月日	所在地	所有者・管理者
国指定	記念物 史 跡	山前遺跡	S51. 6. 7	北浦字山前	美里町
町指定	民俗文化財 無形民俗文化財	関根神楽	S53. 3. 3	関根字道明	関根神楽 保存会
町指定	民俗文化財 無形民俗文化財	不動堂神楽	H22. 6. 17	字西館	不動堂神楽 保存会
町指定	記念物 史 跡	素山貝塚	H26. 8. 1	字素山町	美里町
町指定	有形文化財 工芸品	後藤の朱槍	H28. 7. 1	北浦字待江	美里町
町指定	記念物 天然記念物	十王山の 槻ノ木	H30. 7. 3	木間塚字古館	美里町
国登録	有形文化財 建造物	上野家住宅 主屋	H15. 12. 1	木間塚字古館	個人
国登録	有形文化財 建造物	上野家住宅 板倉	H15. 12. 1	木間塚字古館	個人
国登録	有形文化財 建造物	上野家住宅 門	H15. 12. 1	木間塚字古館	個人

(4) 文化財関係施設一覧

名 称	所在地	開 館 日	備 考
山前遺跡公園	北浦字山前 53-2	常時開放	国指定史跡
不動堂史跡公園	字西館 8	常時開放	記念館は別途申込必要
教育総務課	木間塚字中央 1 番地	土曜日、日曜日、祝日を除く	文化財係所在地
郷土資料館	牛飼字御蔵新田 93-4	月曜、祝日、年末年始を除く	
近代文学館	北浦字待江 98	月曜、祝日、年末年始を除く	「後藤の朱槍」展示

(5) 近代文学館・図書館

近代文学館・小牛田図書館



所在地	〒987-0005 宮城県遠田郡美里町北浦字待江98番地
施設概要	1階 図書館922.65㎡ 2階 視聴覚会議室 町民ギャラリー 千葉亀雄記念文学室654.73㎡
電 話	0229-33-3030
FAX	0229-33-3010

南郷図書館



所在地	〒989-4205 宮城県遠田郡美里町木間塚字中央1番地
施設概要	南郷庁舎1階 図書館260.7㎡
電 話	0229-58-1212
FAX	0229-58-1215

運営方針

【図書館】

- ① 文化・情報の宝庫，発信地となるよう資料の充実に努める。
- ② 生涯学習の場として町民が自己学習を行うための，鮮度の高い多彩な資料を提供できるように努める。
- ③ 広報を活用し，特に児童層，高齢者層の利用拡大を図る。
- ④ 自主企画事業及び講座を開設し，来館者の拡大と定着化を進める。
- ⑤ 来館が困難な人へのサービス向上を図る。

【千葉亀雄記念文学室】

- ① 千葉亀雄に関する著作物等の収集，情報整理に努め，業務の発掘を図る。
- ② 千葉亀雄に関する文献等を整理し，広く紹介に努めるとともに他の文学館等関係機関との連携を図る。

【町民ギャラリー】

- ① 常設展示作品の充実に図り，町民の更なる情操を育む一助となるよう努める。
- ② 自主企画展ならびに貸館による個展・グループ展への会場提供により，創作の自主活動の振興を図る。

（６）郷土資料館

地域の歴史を伝える親しみやすい資料館を目指し、平成２９年８月５日に開館。当地域で使われてきた農具や民具、町内の遺跡から出土した土器等を主に展示している。年４回のミニ企画展や体験講座などを開催しているほか、地域の郷土資料の収集に励んでいる。



所在地	〒９８７－０００４ 宮城県遠田郡美里町牛飼字御蔵新田９３番地４
施設概要	郷土資料館展示スペース ９０㎡ 収蔵室 ７２㎡ 実習室 ７２㎡
開館時間	１０：００ ～ １６：００（入館は閉館３０分前まで）
休館日	月曜、第１木曜、年末年始、祝日等（臨時休館有り）
電 話	０９０－２７９６－９３６９（郷土資料館直通）
FAX	０２２９－５８－２３７６（美里町教育総務課）

(7) 社会教育・生涯学習関連施設

※指定—指定管理者制度

No	名 称	所 在 地	連絡先・電話番号	備考
1	教育総務課	木間塚字中央1番地	58-0500	
2	まちづくり推進課	北浦字駒米13番地	33-2180	
3	中央コミュニティセンター	北浦字駒米13番地	33-2180	
4	駅東地域交流センター	駅東二丁目17番地4	31-1321	指定
5	本小牛田コミュニティセンター	南小牛田字町浦10番地8	33-2739	指定
6	北浦コミュニティセンター	北浦字道祖神前7番地5	34-2224	指定
7	中埴コミュニティセンター	中埴字卯時3番地9	34-1321	指定
8	青生コミュニティセンター	青生字和谷地175番地1	32-5801	指定
9	農村環境改善センター	木間塚字高田33番地	58-0123	指定
10	下二郷コミュニティセンター	二郷字蔵人主二号10番地		指定
11	文化会館	北浦字駒米13番地	33-2730	指定
12	近代文学館・小牛田図書館	北浦字待江98番地	33-3030	
13	南郷図書館	木間塚字中央1番地	58-1212	
14	郷土資料館	牛飼字御蔵新田93番地4	090-2796-9369 (直通電話)	
15	トレーニングセンター	北浦字下新田97番地1	34-2865	指定
16	南郷体育館	木間塚字高田33番地	58-0913	指定
17	スイミングセンター	木間塚字高田48番地	58-2220	指定
18	素山野球場	字桜木町164番地	トレセン	指定
19	牛飼テニスコート	牛飼字牛飼98番地	トレセン	指定
20	南郷運動場	木間塚字高田33番地	南郷体育館	指定
21	南郷球場	木間塚字中央1番地	南郷体育館	指定
22	南郷テニスコート	木間塚字中央1番地	南郷体育館	指定

(8) 社会教育委員

令和3年4月1日現在

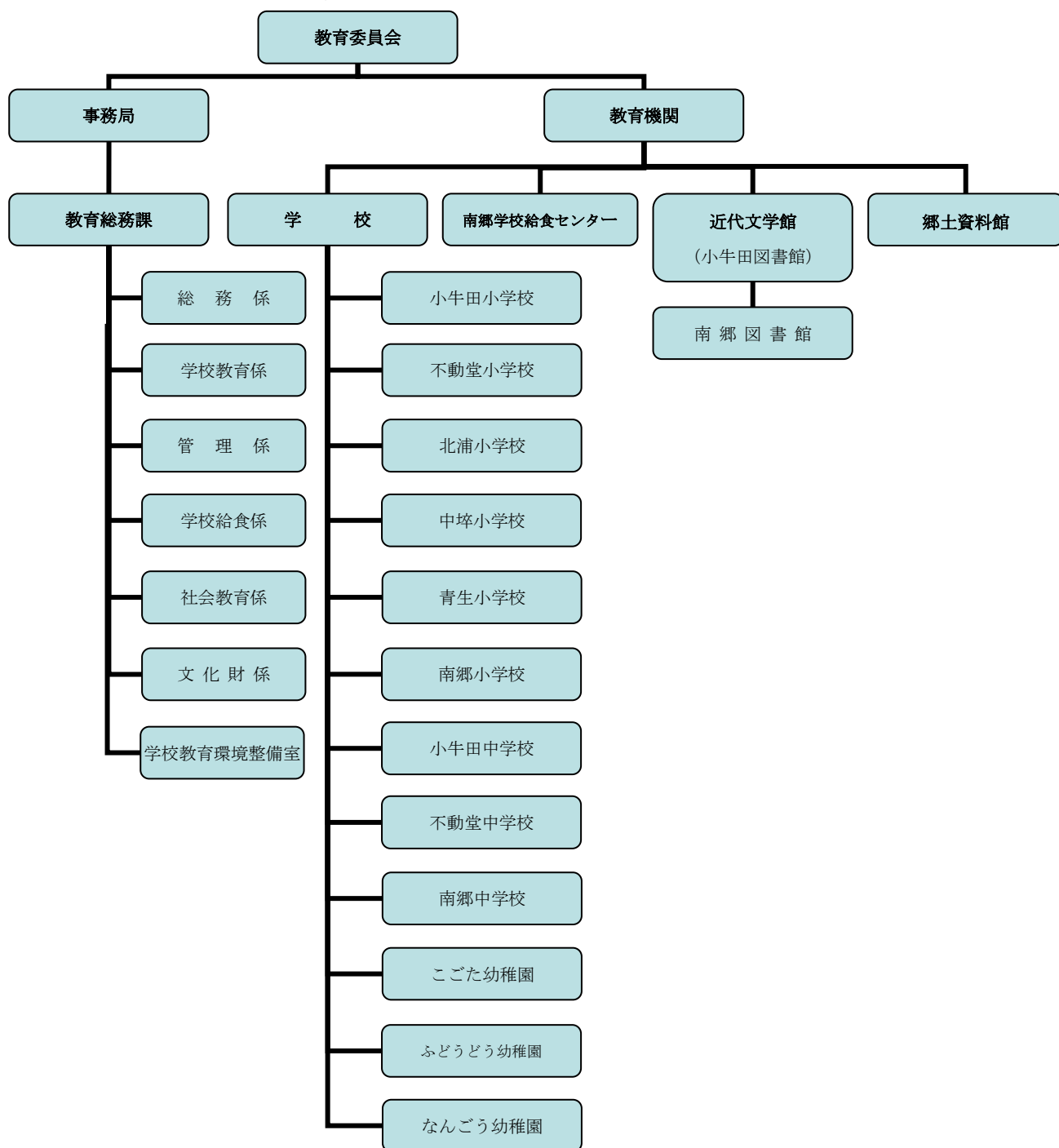
職 名	氏 名	選 任 区 分	就 任 年 月 日	備 考
委 員	早 坂 美名子	学識経験者	令和元年7月24日	議 長
委 員	小 嶋 恵美子	家庭教育	令和元年7月24日	職務代理者
委 員	古 積 裕 之	学校教育及び社会教育	令和元年7月24日	
委 員	大 野 一 郎	公募	令和元年7月24日	
委 員	秋 山 英 之	公募	令和元年7月24日	

6 美里町教育委員会

令和3年4月1日現在

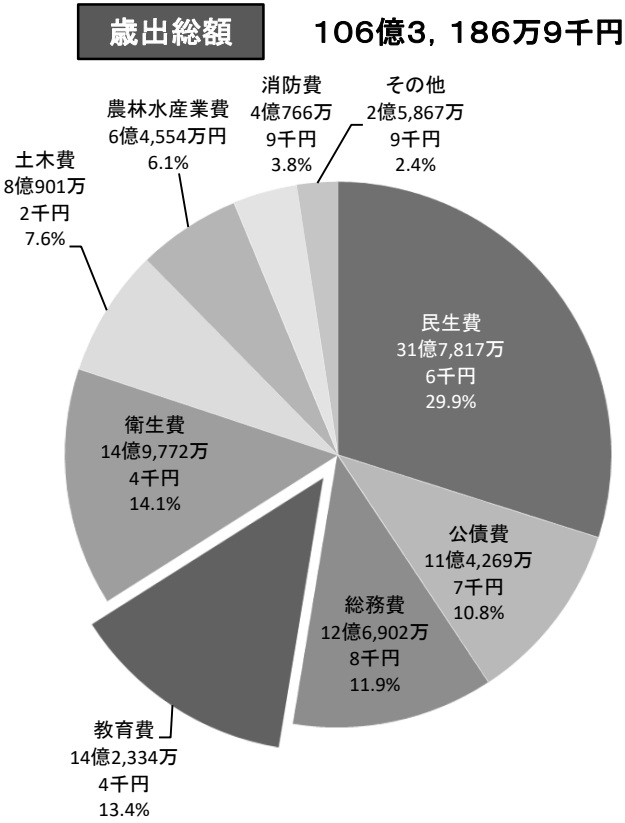
職 名	氏 名	就 任 年 月 日
教 育 長	大 友 義 孝	令和 3年2月20日
教 育 長 職 務 代 理 者	後 藤 眞 琴	平成30年2月20日
委 員	佐 藤 キ ヨ	令和 3年2月20日
委 員	留 守 広 行	平成31年2月20日
委 員	大 森 真智子	令和 2年2月20日

7 美里町教育委員会組織機構

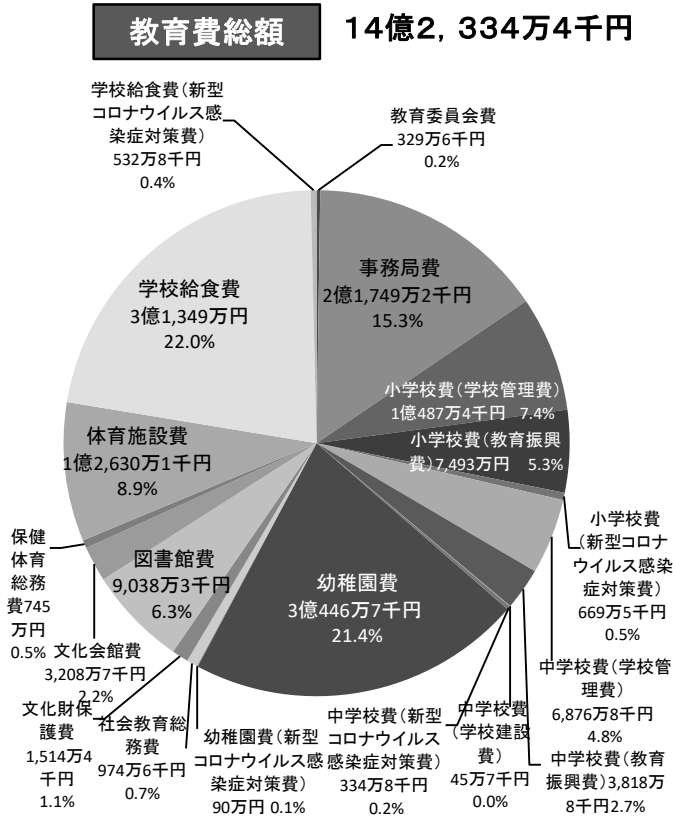


8 教育予算

《美里町一般会計予算》



《教育費歳出予算》



当初予算ベース (単位:千円、%)

項 目	予算額	構成比
1 教育委員会費	3,296	0.2
2 事務局費	217,492	15.3
3 小学校費		
学校管理費	104,874	7.4
教育振興費	74,930	5.3
新型コロナウイルス感染症対策費	6,695	0.5
4 中学校費		
学校管理費	68,768	4.8
教育振興費	38,188	2.7
学校建設費	457	0.0
新型コロナウイルス感染症対策費	3,348	0.2
5 幼稚園費	304,467	21.4
新型コロナウイルス感染症対策費	900	0.1
6 社会教育総務費	9,746	0.7
7 文化財保護費	15,144	1.1
8 図書館費	90,383	6.3
9 文化会館費	32,087	2.2
10 保健体育総務費	7,450	0.5
11 体育施設費	126,301	8.9
12 学校給食費	313,490	22.0
新型コロナウイルス感染症対策費	5,328	0.4
合 計	1,423,344	100.0

9 附属機関等

委 員 会 ・ 審 議 会	委 員
◎ 社会教育委員	10人以内
◎ 心身障害児就学指導審議会	20人以内
◎ 学校給食運営審議会	15人以内
◎ 近代文学館運営審議会	10人以内
◎ 文化財保護委員会	7人以内
◎ 教育委員会評価委員会	3人以内
◎ いじめ防止対策委員会	10人以内
◎ 青少年問題協議会	20人以内

10 教育委員会事務局一覧

(1) 教育委員会事務局

名 称	所 在	電 話 番 号
教 育 総 務 課	美里町木間塚字中央1番地（南郷庁舎2F）	58-0500

(2) 教育関連施設等

名 称	所 在	電 話 番 号
こ ご た 幼 稚 園	美里町北浦字中新田142番地	35-2031
ふ どう どう 幼 稚 園	美里町字志賀町三丁目2番地1	33-2192
な ん ご う 幼 稚 園	美里町木間塚字中央1番地	58-1272
小 牛 田 小 学 校	美里町牛飼字清水江220番地	32-2319
不 動 堂 小 学 校	美里町字峯山12番地1	32-2036
北 浦 小 学 校	美里町北浦字浦田上129番地	34-2332
中 埴 小 学 校	美里町荻埴字朝日壇78番地	34-2331
青 生 小 学 校	美里町青生字中ノ橋128番地1	32-2278
南 郷 小 学 校	美里町木間塚字高田5番地	58-1106
小 牛 田 中 学 校	美里町牛飼字新西原310番地	32-2402
不 動 堂 中 学 校	美里町字志賀殿72番地	32-2068
南 郷 中 学 校	美里町木間塚字高田66番地	58-1142
近 代 文 学 館	美里町北浦字待江98番地	33-3030
小 牛 田 図 書 館	美里町北浦字待江98番地（近代文学館1F）	33-3030
南 郷 図 書 館	美里町木間塚字中央1番地（南郷庁舎1F）	58-1212
郷 土 資 料 館	美里町牛飼字御蔵新田93番地4	090-2796-9369
南郷学校給食センター	美里町木間塚字高田66番地	58-1244



発行日：令和3年6月1日

発行：美里町教育委員会

編集：美里町教育委員会